convergint

ポリシー：従業員および応募者向けプライバシー通知

最終更新日:2026年3月15日

ようこそ！本プライバシー通知（以下「本通知」という）は、Convergint（子会社および関連会社を含む）が、従業員または求職者から個人データ（以下に定義）を収集、利用、保持、開示する方法について説明するものです。本通知において、「当社」とは、お客様を雇用している、またはお客様が応募している関連するConvergint事業体を指します。「従業員」とは：

- 当社の過去および現在の従業員（被雇用者）
- 当社の過去および現在のコンサルタント、独立契約者、および代理人、
- 求職者、候補者、および紹介者、
- 一時的な従業員または契約社員、
- 退職者、および
- 当社の過去および現在の取締役および役員。

本通知は、以下のものには適用されません：

- 当社が非従業員から収集したデータ、または雇用関係以外の文脈で従業員から収集したデータ。このような状況では、https://www.convergint.com/privacy/に掲載されている当社の第三者プライバシーポリシーをご参照ください。

Convergintはグローバルな事業体グループであり、このポリシーには特定の管轄区域固有の内容が含まれています。

- 別紙1には、カリフォルニア州の従業員向けの追加情報（収集時の通知を含む）が記載されています。
- 別紙2には、カナダの従業員向けの追加情報が記載されています。
- 附属書3には、英国、欧州連合およびスイスの従業員向けの追加情報が記載されています。
- 附属書4には、アジアの従業員向けの追加情報が記載されています。
- 附属書5には、オセアニアの従業員向けの追加情報が記載されています。
- 附属書6には、中南米（アルゼンチン、チリ、コロンビア、メキシコ、ブラジル）の従業員向けの追加情報が記載されています。
- 附属書7には、中東地域の従業員向けの追加情報が記載されています。

他地域在住の方は、個人データの処理方法に関するご質問がございましたら、dataprotectionofficer@convergint.comまでお問い合わせください。

1. 個人データの収集方法、処理する個人データの種類、および個人データの利用方法

個人データの収集方法

「個人データ」とは、特定された個人または特定可能な個人を識別し、関連付け、記述し、または直接的もしくは間接的に合理的に結びつけられる可能性のある情報、もしくは適用されるプライバシーまたはデータ保護法において個人データ、個人情報、または類似の用語として定義される情報を意味する。当社は、従業員から直接特定の種類の個人データ（応募書類、連絡先情報、職歴など）を収集し、その他の種類の個人データ（業績評価、欠勤記録など）を作成します。当社は、採用代理店や求人紹介元などの第三者、またはソーシャルメディアプラットフォーム、求

人掲示板、あるいはお客様が情報を掲載した類似サイト（LinkedInなど）からも個人データを収集する場合があります。場合によっては、当社が収集する個人データは、お客様が当社に提供した情報、当社とのやり取りを通じて得られた情報、または第三者からの情報に基づいて、お客様について推測されたものです。

当社がお客様の雇用応募を処理し、および／またはお客様との雇用契約を締結・管理するためには特定の情報が必要であり、雇用契約に基づくお客様の義務には特定の個人データの処理が要求されます。必要な情報を提供いただけない場合、当社が貴殿との雇用関係に不可欠な権利及び義務を管理する上で支障をきたす可能性があります。また、法定休暇の権利など、法定の権利を行使するために、当社に個人データを提供する必要が生じる場合があります。当該個人データを提供しない場合、お客様は法定の権利を行使できない可能性があります。

当社が処理する個人データ

当社が処理する従業員の個人データのカテゴリーは以下の通りです：

- 個人情報および連絡先情報（氏名、電子メールアドレス、電話番号、住所、生年月日、保険番号、識別番号（社会保障番号などの政府発行番号を含む）、性別、婚姻状況、扶養家族、緊急連絡先情報、写真など）
- 識別子（例：オンライン識別子（cookieやIPアドレスなど）、バッジ情報、写真または指紋スキャン）を、本人確認、認証、従業員ID番号、またはセキュリティおよびアクセス制御の目的で使用します。
- 給与計算および報酬データ（銀行口座情報、給与、賞与、福利厚生、株式付与その他の報酬、税金に関する情報など）
- 就労権および移民データ（市民権、パスポート、身分証明書、居住許可または就労許可の詳細など）
- 人材、採用、および応募データ（応募書類、履歴書／職務経歴書、推薦状、身元調査、照会先情報、学歴、専門資格、スキル、言語能力、業績評価、育成計画、勤務形態に関する情報を含む）
- 職務内容および職務経歴（現職および過去の職位、役職、給与、部署、勤務地、上司、直属および間接の部下、業績履歴、雇用形態および種類、雇用条件、採用日および退職日、退職情報、昇進、懲戒記録など）
- 勤務スケジュールデータ（休暇、病気休暇、その他の欠勤記録、休暇状況、労働時間、残業、シフト勤務を含む勤務時間記録など）
- 事故、健康、医療データ（健康・安全、福利厚生、労災保険管理に関連するもの）
- 福利厚生管理データ（健康保険、退職金、保険、その他当社が随時従業員に提供する福利厚生を管理するために必要な個人情報を含むなど）
- 旅行情報（旅行予約、旅程、政府発行の番号、旅行の好みなど）
- 他の個人データから導き出される推論（個人の業務上のパフォーマンスに関する推論など）
- その他の機微な個人データ（本ポリシーの「機微な個人データ」項などでさらに説明されるもの）
- 応募時、入社時、または雇用期間中に提供されるその他の情報。

特定の管轄区域において、当社は、当社所有の端末や車両、または業務目的で使用する個人の端末や車両を通じて個人データを取得する場合があります。これらの活動は、法律で禁止されてい

る地域を含め、すべての地域で実施されるわけではありません。また、法律で同意が必要な場合、当社は当該データの収集前にお客様の同意を取得します。お住まいの地域における具体的な取り組みについては、dataprotectionofficer@convergint.comまでお問い合わせください。

- GPS追跡装置は、従業員の勤務時間管理、車両メンテナンス、配車・スケジュール管理、安全運転習慣の促進、監査、不正行為の削減、燃料費の管理、および業務関連指標の分析を目的として、会社が管理する車両に使用される場合があります。GPS追跡装置が使用された場合、当社は車両の位置、走行ルートと速度、勤務時間外の使用状況、アイドリング時間、センサーの不正操作、テレメトリー情報、車両の始動・停止時刻、到着・出発時刻などの情報を取得できます。
- 会社提供車両には、カメラ（通称「ダッシュカム」）を備えたカメラ記録システムが装備されている場合もあります。これらは、安全とセキュリティの促進、会社の財産の保護、および不正または違法行為の防止のために使用されます。ダッシュカムは、車両登録情報、ダッシュカムの動画記録、車両の運転に関連するダッシュカムが収集したセンサーデータ、および従業員によるダッシュカムシステムとのやり取りなどの情報を収集する場合があります。
- 個人所有車両の業務用利用における車両走行距離補償プログラムを支援するため、モバイル端末のGPS追跡が使用される場合があります。収集されるデータは、車両走行距離に基づく経費精算の計算に関連する情報に限定されます。車両の償還情報を手動で報告するオプションも利用可能です。
- 一部の事業所では、安全とセキュリティの目的で職場のビデオカメラ監視を実施しています。
- 電話での会話は、お客様サービス、研修、監査、記録保管などの目的で、当社の従業員、お客様、その他の取引先、または一般の方とのやり取りにおいて録音される場合があります。
- 会議は、生産性向上および記録保管の目的で録音または文字起こしされる場合があります。これには、他の従業員による事後の確認や、会議の要約・メモの自動生成が含まれます。
- 会社関連目的でノートパソコン、タブレット、携帯電話、または会社のネットワークおよびサーバー（総称して「デバイス」）を利用する場合、会社は会社の方針に従い、デバイス内のコンテンツ（ファイル、電子メール、チャット、メッセージ（例：Slack、Teams等）、使用状況、閲覧履歴を含むがこれらに限定されない）にアクセスし、デバイスの活動を監視することがあります。

業務目的で使用される、または業務システムもしくはネットワークに接続された電子機器もしくはシステム（コンピューター、電話、モバイル機器を含むがこれらに限られない）による電話通話、電子メール、チャットメッセージ、インターネット利用は、会社の方針に合致する合法的な手段による監視または確認の対象となる場合があります。

個人データの収集方法

当社は、従業員の個人データを以下の目的で使用する場合があります：

- 採用：応募者の対応および応募書類の受付、職務への適性の評価、応募書類や採用機会に関する応募者との連絡。当社は、応募者が提供した情報に対応する手段（電子メール、電話、SMS／テキストメッセージなど）を通じて応募者と連絡を取ることがありま

す。適用される法令により特定の種類の通信について同意が必要な場合、当社は当該同意を取得します。

- 応募者の審査：面接、スクリーニング、評価、経歴調査の実施。これには応募者の個人データを分析し、人事審査・分析の効率性と有効性を高めるため、自動化技術や機械学習技術（AI技術など）の使用が含まれる。当社は、法的またはそれに準ずる重大な影響を及ぼす決定を、自動化のみに基づいて行いません。
- 応募者の採用手続き：法的地位と就労資格の確認、給与計算と税務手続きの確立。
- 労働力の管理：業務活動と人員の管理（会社資産の管理・配分、労働力分析・計画を含む）、 人事活動および運営、事業および戦略計画と管理、監査および報告、財務管理および報告、お客様、ベンダー、その他の関係者との取引、査定および業績評価、昇進および後継者計画、給与、賞与、株式付与、福利厚生の管理、研修、従業員ディレクトリの維持、懲戒事項および解雇、出張手配、適切なセキュリティの提供、および従業員が職務上の期待に応えるのを支援するためのその他の管理機能。
- IT：適切なIT機器およびサービスの提供、ならびに当社のITおよび通信システムの運用、管理、および保護
- コミュニケーションと緊急時対応：従業員との、および従業員間のコミュニケーションの促進、情報提供、従業員およびその他関係者の健康と安全の保護、緊急時を含む状況下において従業員やお客様の福祉を促進するためのコミュニケーションの円滑化。
- 法的義務の遵守：当社の規制上の義務、裁判所命令、召喚状、および同様の要請への対応、適用される法律で要求される身元調査の実施、適用される法律で要求される排除リストおよび制裁リストとの照合の実施。
- コンプライアンス： 苦情、調査、請求の処理および管理、労災補償請求などの業務関連の請求処理、健康安全、所得税および国民保険控除、記録保持および報告義務などの法的・規制上のその他の要件への準拠、監査の実施、政府検査および政府またはその他の公的・規制当局からの要請への対応、内部方針および手順の遵守、訴訟の防御または遂行、法的手続きへの対応、法的権利および救済措置の追求。
- 安全とセキュリティ：従業員、お客様、一般市民を含む個人の安全とセキュリティ、ならびに物理的資産や機密情報を含む当社の財産と資産のセキュリティを保護すること。
- その他：当社の事業活動の一環として、当社が合理的に必要と判断した場合に、その他の目的を遂行するため。

機微な個人データ

一部の法域において、法律で認められる場合、および適用法で要求される場合にはお客様の同意を得た上で、当社は特定の法域において機微とみなされる可能性のある個人データの特定のカテゴリー（「機微な個人データ」）を処理する場合があります。これには以下が含まれます：

- 社会保障番号、運転免許証、州発行の身分証明書、パスポート情報などの政府発行の識別番号。
- 車両やデバイスの位置を追跡するための正確な位置情報。
- 業務目的で使用されるデバイス、業務システムまたはネットワークに接続されたデバイス、または会社が管理するアカウントを通じて送信される電子メール、テキストメッセージ、チャットを含む通信内容、ならびに当社が合法的にアクセス可能なその他のアカウント。会社業務と無関係な個人的な通信は、会社業務に焦点を当てた審査の付随的または偶発的な過程において、意図せずアクセスされる可能性があります。

- 事故、健康、医療データ、市民権または移民ステータス、人種および／または民族データ、性的指向、性別同一性。これらは雇用分野における義務の履行、福利厚生管理、保険、社会保障の実施、配慮の促進、包括性と多様性の評価およびプログラム管理、ならびに法的請求の確立または防御のために利用されます。
- 生体認証データ（指紋や顔面スキャンなど）を、認証、セキュリティ、およびアクセス制御の目的で使用する

家族またはその他の個人的な関係に関する個人情報

従業員が、被扶養者、事実婚のパートナー、家族、または緊急連絡先（総称して「従業員の連絡先」）に関する個人情報（「機微な個人情報」を含む）を会社に提供する場合、当該従業員は、当該個人に対し本通知の写しを提供し、その権利について通知する責任を負います。従業員連絡先の個人データは、福利厚生の管理、当該従業員に関する連絡、または緊急時など必要な場合に限り処理します。

2.　個人データの保管方法とアクセス権限について

当社は、給与計算、福利厚生、人材管理、業績管理などのアプリケーションを含む、さまざまな人事およびITアプリケーションにおいて個人データを保持しています。会社は、個別の紙媒体の人事ファイルを保管する場合がある。個人データへのアクセスは、上記目的のためにアクセスが必要な者、または法令で要求される場合に限り、人事部門の構成員、当該従業員の所属事業部門の管理者、ならびに会計、コンプライアンス、法務、ITなどの社内統制機能の権限ある代表者に制限されます。必要に応じ、他の社員に対してもアクセス権が付与される場合があります。該当するケースとしては、当該社員が別の職務機会を検討されている場合、事業部門に新たに任命された管理職がファイルを確認する必要がある場合、または調査に関連する場合などが挙げられます。

3.　個人データの開示および国際移転

当社は、個人データを以下の者に開示することがあります：

- 人事および法令遵守機能を支援するサプライヤーおよびサービスプロバイダー（雇用確認、身元調査の実施、研修の提供、職場におけるクレーム処理を含む）。
- 事業、管理、経営機能を支えるサプライヤーおよびサービスプロバイダー。例えば、当社は採用、IT、コンサルティング、法律相談、専門的助言、監査、会計、コミュニケーションその他の目的のために第三者と提携する場合があります。
- 福利厚生管理者またはサービス提供者（退職金、健康保険、生命保険、その他雇用条件に基づく福利厚生を含む福利厚生の提供に関連するものを含む）
- お客様が推薦者として指名した個人、お客様を求人に対して推薦した個人、またはConvergintを参照先として特定した企業、
- その他のConvergint子会社および関連会社、
- 当社の事業、資産、または株式の全部または一部に関する合併、売却、合弁事業、譲渡、移転、その他の処分（破産手続またはこれに類する手続に関連する場合を含む）に関連するその他の事業、
- 法執行機関、保安機関、または政府当局が、法令、規制、裁判所命令、召喚状、および同様の要請に従うため、

- Convergintのパートナーまたはお客様（パートナーまたはお客様が、そのお客様のために業務を行う従業員の身元調査、薬物検査、その他の情報を要求する場合など）。
- 当社の法的権利を保護し、法的義務を履行し、従業員、お客様、またはコミュニティの正当な安全またはセキュリティ上の利益を保護するために必要な場合、関連する団体または個人。
- 法的または規制上の義務または要請を遵守するため、安全またはセキュリティを促進するため、またはその他自社の権利もしくは第三者の権利を保護するために必要な場合、関連する法人または個人。

4. 個人データの国際移転

当社の世界規模での事業展開により、当社は（適用される法令に従い）個人データを、異なる国に所在するConvergintグループ関連会社内の他の事業体へ移転する場合があります。上記に定める目的のため、当該個人データは、お客様が所在する管轄区域外に所在する受領者へ移転される場合があります。データ保護法が、お客様の居住地の法域と同等の保護水準を提供していない国々に、データ受領者が所在している可能性があります。Convergintグループの関連会社グループは、グループ内での個人データ転送時にその保護を促進するための契約上の義務を定めた、グループ内データ転送契約を締結しました。

必要な場合、国際的なデータ転送については、十分性認定や標準契約条項などの適切な移転手段に依拠します。現地の法令を評価し、必要に応じて補足措置を適用します。

5. 正確性

当社は、お客様の**個人データが**可能な限り正確、完全かつ最新の状態に保たれるよう、合理的な努力を行います。お客様の**個人データは**、更新が必要な場合を除き、定期的に更新することはありません。お客様の**個人データが**正確かつ最新の状態に保たれるよう、お客様が当社に提供した情報に変更があった場合は、遅滞なく当社に通知していただく必要があります。

6. セキュリティ

当社にとってお客様の情報のセキュリティは重要事項です。当社は、個人データの不正または違法な処理、および／または個人データの偶発的な喪失、改ざん、開示またはアクセス、あるいは偶発的または違法な破壊または損傷から保護するため、適切な管理上、技術上および組織上の措置を維持します。これらの措置は、個人データの継続的な完全性と機密性を促進することを目的としています。当社は、処理の安全性を促進するため、これらの措置を定期的に評価します。

7. データ保持

当社は、適用される法的要件に従い、かつ上記に記述された目的に必要な期間、または法令で要求される期間、もしくは潜在的な法的請求を防御するために必要な期間に限り、個人データを保持します。当社は、随時更新される適用されるデータ保持方針に従い、または適用される法令で要求または許可される範囲内で、個人データを保持します。適切な場合、Convergintは当該個人データを非識別化または匿名化することがあります。

8. テキストメッセージ配信の停止（米国応募者向け）

お客様は、時折、Convergint または Convergint を代表する者からテキストメッセージを受信する機会がある場合があります。米国在住の応募者で、Convergintまたはその代理人からのテキストメッセージの受信を継続したくない場合は、該当するショートコードにテキストメッセージを送信するか、Convergintまたはその代理人から受信したメッセージに適切なショートコード（STOP、QUIT、END、REVOKE、OPT OUT、CANCEL、またはUNSUBSCRIBEなど）を直接返信することで、今後のテキストメッセージ受信をオプトアウトできます。オプトアウトの決定を確認する追加のモバイルメッセージが届く場合があります。

9. 連絡先情報

本通知に関するご質問や適用されるプライバシー権の行使については、Convergintのデータ保護責任者（DPO）：dataprotectionofficer@convergint.com宛にご連絡いただくか、https://www.convergint.com/about/contact-us/ のウェブフォームより「プライバシーに関するお問い合わせ – 法務部署宛」と請求の本文に明記してください。

10. お知らせの更新

上記に記載された連絡先情報を使用して、当社から本通知の写しを請求することができます。本通知は当社の単独の裁量により随時改訂されることがあり、変更は改訂後の通知が該当する従業員ハンドブックおよび社内イントラネットに更新された時点で効力を生じます。重要な変更を行う場合、登録済みのメールアドレス宛に通知いたします。

附属書I – カリフォルニア州のプライバシー

本付属書に記載されている情報は、カリフォルニア州在住の従業員である場合に適用されます。本付属書の条項と主契約の条項との間に矛盾がある場合には、本付属書の条項が優先されます。カリフォルニア州在住の方は、適用される法律に従い、ご自身の個人データに関して以下の要求を行うことができます：

- **アクセス** – 個人データのカテゴリー、当該個人データの取得源のカテゴリー、当社が個人データを収集する事業上または商業上の目的、および当社が開示する個人データの第三者に関する情報は、本通知の第1項および第3項に記載されています。お客様は、当社に対し、お客様に関して収集された個人データのカテゴリー、個人データが収集された情報源のカテゴリー、販売または開示された個人データのカテゴリー、個人データを収集する事業上または商業上の目的、個人データを開示する第三者のカテゴリー、過去12か月以上にお客様に関して収集された具体的な個人データの情報をポータブルな形式で開示するよう請求することができます。
- **削除** – 特定の例外を除き、当社が保持するお客様の個人データの削除を請求することができます。当社は、法的例外の対象とならない個人データを記録から削除または匿名化します。法律上、お客様の個人データを削除する義務を負わない、または削除できない場合がある例外がいくつか存在することをご了承ください。

- **訂正** – お客様は、個人データが不正確、不完全、または最新でなくなった場合など、その訂正を当社に請求することができます。
- **機微な個人データの利用・開示の制限** – 特定の例外を除き、機微な個人データが収集された開示された目的と矛盾する目的での利用または開示を制限するよう当社に請求することができます。当社は、上記に記載した収集目的のサービス提供に必要な範囲においてのみ、機微な個人データを利用します。
- **販売または共有のオプトアウト** –カリフォルニア州法で定義される「販売」または「共有」の条件に該当する個人データの販売または共有は行いません。過去12か月間、当社は個人データを第三者に販売または共有したことはありません。本項において、「販売」とは、金銭その他の対価を得て、お客様の個人データを外部第三者に売却、貸与、提供、開示、配布、利用可能化、移転、またはその他の口頭、書面、電子的な方法で伝達することを意味し、「共有」とは、コンテキスト横断型行動広告の目的で個人データを第三者に開示することを意味します。いずれも適用される法令における一定の例外が適用されます。

上記の権利を行使するには、下記に記載されている連絡方法を用いてご請求ください。お客様のご要望に応じて、本人確認および居住地確認のため、特定の情報の提供をお願いする場合がございます。個人データの機密性に応じて、確認手順は異なります。

当社は、法的権利および義務に基づき、特定の要求を拒否、あるいは請求の一部のみを履行する場合があります。例えば、税務、失業給付、その他の記録保持目的、福利厚生の管理、または係争中の訴訟の一環として、法令で認められる範囲で個人データを保持する場合があります。会社は、本条項に基づく権利を行使した従業員を差別せず、また従業員がこれによっていかなる形の報復も受けることはありません。

カリフォルニア州の居住者は、自身に代わって請求を行うための代理人を指定できます。申請を提出する際は、権限付与された代理人が権限付与された代理人として特定されていることを確認し、かつ、その代理人が検証プロセスを完了するために必要な情報を有していることを確認してください。該当する個人データの機密性に応じて、代理人を利用する場合、当社がお客様ご本人様と直接連絡を取り、ご依頼の真正性を確認する必要が生じる場合があります。

附属書II：カナダのプライバシー

本付属書に記載されている情報は、カナダ在住の従業員に適用されます。本付属書の条項と主契約の条項との間に矛盾がある場合には、本付属書の条項が優先されます。お住まいのカナダの州によっては、当社によるお客様の個人データの利用に関して、以下の権利を有する場合があります：

- **アクセスと移動性**ーお客様は、当社がお客様の個人データを保持しているかどうかの確認を請求する権利、および当該情報の写しの提供を請求する権利を有する場合があります。その場合は、dataprotectionofficer@convergint.com までご連絡ください。この権利には例外があり、例えば、情報を提供することにより他者の個人データが開示される場合や、当社が法的理由により当該情報の開示を禁止されている場合などには、アクセスが拒否されることがあります。また、お客様は、ご自身から収集された電子化された個人データを、一般的に使用される技術的フォーマットでお客様自身に提供すること、および法的に当該情報の収集を許可された個人または団体に提供することを請求する権利を有する場合があります。この権利は、お客様の個人データから作成または推測された情報には及びません。また、そのよ

うな情報の提供が重大な実務上の困難を生じさせる場合、当社は当該情報を提供する義務を負いません。

- **正確性** – 当社は、お客様の個人データを正確かつ最新で完全な状態に保つことを目指します。個人データに不正確な点や変更が生じた場合は、dataprotectionofficer@convergint.com までご連絡いただき、お知らせください。そうすることで、お客様の個人データを更新します。
- **同意の撤回** – お客様が個人データの処理について同意を与えた場合、その同意を全部または一部撤回する権利を有する場合があります。同意の撤回をご希望の場合は、dataprotectionofficer@convergint.com までご連絡ください。お客様が同意を撤回された旨の通知を受領した時点で、当該処理に別の法的根拠が存在しない限り、当初同意いただいた目的のためにお客様の情報を処理することは一切行いません。
- **個人データの提供停止および検索インデックスからの削除** – 以下の条件を満たす場合、または当該行為が法令もしくは裁判所命令に反する場合、お客様は当社に対し、個人データの提供停止および／または氏名に紐づくハイパーリンクの検索インデックスからの削除を請求する権利を有します：
    - 情報の拡散が、お客様の名誉またはプライバシーが尊重される権利に関して、お客様に重大な損害をもたらす場合、
    - その損害は、情報を知る公衆の利益や、いかなる個人の表現の自由の権利の利益よりも明らかに大きくなります。
    - 要求された普及の停止は、損害の継続を防止するために必要な範囲を超えてはなりません。
- **再インデックス化** – 以下の条件が満たされる場合、情報へのアクセスを提供するリンクの再インデックス化を当社に要求する権利を有する場合があります。
    - これを怠った場合、お客様の名誉またはプライバシーが尊重される権利に関して重大な損害が生じます。
    - 再インデックス化を怠ったことによる損害は、当該情報を知る公衆の利益または個人の表現の自由の権利の利益よりも大きい、
    - 要求された再索引化は、損害の継続を防止するために必要な範囲を超えていない。
- **苦情** – お客様の個人データ保護に関する権利が侵害された可能性があるとお考えの場合、該当する監督当局に苦情を申し立てる権利、または裁判所に救済を求める権利を有します。

個人データに関するお問い合わせは、dataprotectionofficer@convergint.comまでご連絡ください。必要な情報をすべて受け取ってから30日以内に、原則としてすべてのアクセス要求に対応いたします。アクセスを提供できない場合、または要求を満たすために追加の時間が必要な場合には、書面にて通知いたします。適用される法令に定められた免除規定に基づき、特定の種類の情報については開示しない場合があります。可能な限り、開示しない情報を切り離し、残りの情報へのアクセスを提供します。個人データへのアクセス提供または開示が不可能な場合、制限事項に従い説明を提供いたします。特定の状況下（例えば、要求が過剰または根拠のない場合など）において、お客様の個人データへのアクセスに対して、管理手数料を請求する場合があります。追加のコピーについては別途料金を請求する場合があります。ご依頼を進める前に、手数料についてご案内いたします。

convergint

附属書III：欧州のプライバシー

本付属書に記載されている情報は、英国、欧州経済領域、またはスイス在住の従業員に適用されます。本付属書の条項と主契約の条項との間に矛盾がある場合には、本付属書の条項が優先されます。

1. 法的根拠

GDPRを含む特定のプライバシー法に基づき、当社はお客様の個人データを処理する法的根拠を有する必要があります。上記でさらに説明した通り、当社はお客様の個人データを以下の法的根拠に基づいて利用します：

- **正当な事業目的**：お客様の利益および基本的権利が当社の利益を上回らない場合に限り、お客様の個人データ処理を行う正当な事業上の利益がある場合。
- **契約に基づく処理**：当社は主に契約履行（給与計算、入社手続き、業績評価を含む）のために個人データを処理します。
- **法的義務**：お客様の個人データを処理する法的および／または規制上の義務が存在し、当社はこれに従わなければなりません。
- **同意**：限定的な状況において、当社はお客様の個人データを処理するための同意を求める場合があります。同意が得られた場合でも、お客様はいつでもこれを撤回する権利を有します。同意を求める際に、この処理がどのようなものかについて追加情報を提供いたします。

当社は、法的またはそれに準ずる重大な影響を及ぼす決定を、自動化のみに基づいて行いません。

本通知の他の箇所で説明されている通り、機微なデータはより制限的な要件の対象となります。以下の状況において、当社は機微なデータを処理する場合があります：

- 限定された状況において、明示的な書面による同意を得た場合に限ります。
- 当社が法的義務を履行する必要がある場合、または雇用に関連する権利を行使する必要がある場合（障害のある従業員に関連する場合など）。
- 公共の利益のために必要とされる場合（機会均等の監視や、当社の職業年金制度に関連する場合など）。
- お客様または他の人を危害から保護する必要がある場合。
- 法的請求に関連して必要とされる場合、またはお客様（もしくは他者の）の利益を保護するために必要であり、かつお客様が同意を与えることができない場合、あるいはお客様が既にその情報を公開している場合

2. 権利

欧州のプライバシー法に基づき、お客様には一定の権利が認められています。これらの権利は以下に示されています：ただし、これらは絶対的な権利ではなく、一定の制限が設けられており、すべての個人データに関して利用可能な権利ではない場合があることにご留意ください。

- **情報** – お客様には、当社がお客様の情報をどのように利用するか、およびお客様の権利について、明確で透明性があり、容易に理解できる情報が提供される権利があります。こ

れが、本通知において情報を提供する理由です。

- **アクセス** – お客様は、ご自身の情報（当社が処理している場合）およびその他の特定の情報を（本通知で提供されている情報と同様に）取得する権利を有します。これは、当社がお客様の情報をデータ保護法に従って使用していることをご認識いただき、ご確認いただくためのものです。
- **削除** – これは「忘れられる権利」とも呼ばれ、簡単に言えば、当社が個人データを引き続き使用する正当な理由がない場合に、その削除または除去を請求できる権利です。これは一般的な消去権ではなく、例外があります。
- **訂正** – お客様の情報が不正確または不完全である場合、お客様はその情報を訂正する権利を有します。
- **同意** – 処理活動に対して同意を与えた場合、その同意を撤回する権利を有します。ただし、上記の第3項で説明したように、当社は一般的に処理の法的根拠として同意に依存することはありません。
- **制限** – お客様は、ご自身の個人データの処理の一部を制限する権利を有します。これは、当社が当該データに対して行う処理を制限するよう要求できることを意味します。
- **異議申立て** – お客様には、特定の種類の処理（場合によっては当社の正当な利益に基づく処理を含む）に対して異議を申し立てる権利があります。
- **ポータビリティ** – お客様は、自身の目的のために、異なるサービス間で個人データを取得し再利用する権利を有します。
- **苦情** – 下記に詳細を記載する通り、お住まいの地域の監督当局に苦情を申し立てることができます。英国在住の従業員の方は、現地法に基づき、下記のメールアドレスから直接当社に苦情を申し立てる追加の権利を有します。

このような請求または異議申し立てを行う場合は、dataprotectionofficer@convergint.com 宛にメールをお送りください。

また、管轄のデータ保護当局に苦情を申し立てる資格がある場合もあります。欧州連合（EU）のデータ保護当局の名称および連絡先情報は、http://ec.europa.eu/justice/article-29/structure/data-protection-authorities/index_en.htm で確認できます。英国のデータ保護当局は情報コミッショナー事務局（ICO）であり、連絡先はhttps://ico.org.uk/global/contact-us/で確認できます。スイスの監督機関は連邦データ保護・情報コミッショナー（FDPIC）であり、連絡先はhttps://www.edoeb.admin.ch/edoeb/en/home.htmlで確認できます。

附属書IV：アジアのプライバシー

中国およびインド以外の地域にお住まいの場合は、ご利用可能なプライバシー権についてお問い合わせいただくため、dataprotectionofficer@convergint.comまでご連絡ください。

中国およびインド在住の方は、本セクションでは、適用される法令（中華人民共和国個人情報保護法（PIPL）、インドデジタル個人情報保護法2023（DPDP）およびこれらに基づく規則・規制を含む）に基づき、当社がお客様の個人データを処理する法的根拠、お客様のプライバシー権、機微な個人データ、および越境データ転送に関する情報を提供します。本付属書の条項と本通知のその他の部分との間に矛盾がある場合には、本付属書の条項が優先されます。

1. 法的根拠

中国	インド
当社は、本通知に記載された目的のために必要な場合に限り、お客様の個人データを収集および利用します。状況に応じて、以下の法的根拠のいずれか一つまたは複数に依拠する場合があります： ・ **お客様の同意** – 当社がお客様の同意を得る場合。 ・ **人事管理** – 本方針およびその他の雇用ハンドブックに基づく人事管理の実施に必要な場合。 ・ **法定義務** – 法定の職務または法定義務の履行に必要な場合。 ・ **緊急時** – 公衆衛生上の緊急事態への対応、または緊急時における生命、健康及び財産の安全の保護のために必要な場合。 ・ **お客様が開示した個人データ** – お客様が個人データを開示した場合、またはお客様の個人データが公に開示された場合。 ・ PIPLおよび適用される中国の法令・規則により提供されるその他の情報。	当社は、適用される法令および規制に従い、かつ合法的な目的に基づいてのみ、お客様の個人データを処理します。 ・ お客様が同意を与えたもの、または ・ 以下の特定かつ正当な利用目的を含む： – お客様が自発的に当社に提供した個人データについて、お客様が当該個人データの使用に同意しない旨を当社に示していない範囲において、お客様が指定した目的のため、 – 雇用目的、または企業スパイ活動の防止、営業秘密・知的財産・機密情報の守秘義務の維持、従業員が求めるサービスや福利厚生の提供など、損失や責任から当社を保護する目的のため、または – 法的または規制上の義務を遵守するため。

2. 機微な個人データ

当社は、上記に記載されたお客様の機微な個人データを処理する場合があります。適用される法令で要求される場合、別途お客様の同意を取得します。明確化のため、一部の法律（DPDPなど）では、機微な個人データを独立した法定カテゴリーとして規制していません。

3. 越境データ転送：

人的資源業務、グローバルプロジェクト、および経営管理のグローバルな運営を実施するため、Convergintの関連会社グループは、お客様の個人データを処理するために統一された、または相互接続されたITシステムを利用します。したがって、当社はお客様の個人データを中国またはインド国外に所在するConvergintの関連会社グループへ移転する必要があります。当社は、国境を越えたデータ転送について適切な仕組みを導入し、適用される法律で要求される場合には関連する手続きを実施します。適用される法令で要求される場合、越境データ転送に関する関連情報についてお客様に通知し、別途の同意を取得します。

convergint

4. 権利

中国	インド
中華人民共和国個人情報保護法（「PIPL」）およびその他の適用される中国の法令に基づき、お客様には一定の権利が認められています。これらの権利は以下に示します： ・ **知る権利** – お客様は、自身の個人データの処理について知り、決定する権利を有します。 ・ **拒否権** – お客様は、他者がお客様の個人データを処理することを制限または拒否する権利を有します。 ・ **アクセス権** – お客様はご自身の個人データを確認または複製する権利を有します。 ・ **データ転送権** – 適用される法令で認められる範囲において、お客様はご自身が指定する第三者への個人データの転送を当社に請求する権利を有します。 ・ **訂正権** – お客様の個人データが不正確または不完全であると判断された場合、当社に対し訂正または補足を求める権利を有します。 ・ **削除権** – お客様は当社に提供した個人データを削除する権利を有します。ただし、適用される法令で定められた保存期間が満了していない場合、または個人データの削除が技術的に困難な場合、当社は当該個人データの処理を中止します（保存およびセキュリティ保護のために必要な措置を除く）。 ・ **説明を受ける権利** – お客様は、当社が個人データを処理する規則について説明を求める権利を有します。	デジタル個人データ保護法（「DPDP法」）およびその他の適用されるインドの法令に基づき、お客様には一定の権利が認められています。これらの権利は以下に示します： ・ **個人データに関する情報へのアクセス権** – 適用される法令で認められる範囲において、お客様は当社に対し、当社が処理する個人データの概要、お客様の個人データを共有した他のデータ管理者とデータ処理者の身元、共有された個人データの説明、およびお客様の個人データに関連するその他の情報の提供を請求する権利を有します。ただし、お客様が当該個人データの処理について当社に同意を与えている場合に限ります。 ・ **個人データの訂正および消去の権利** – お客様は、事前に同意を与えた個人データについて、訂正、補完、更新および消去を求める権利を有します。 ・ **同意の撤回権** – お客様は、当社に同意を表明した後、いつでも個人データの処理に関する同意を撤回する権利を有します。 ・ **苦情処理の権利** – お客様の個人データに関する当社の義務履行またはお客様の権利行使に関して当社が行った行為または不作為について、当社が提供する容易に利用可能な苦情処理手段を利用できる権利を有します。当社の苦情対応にご不満の場合は、適用される法律に従い、インドデータ保護委員会へ苦情を展開することができます。 ・ **指名権** – お客様は、ご自身の死亡または能力喪失時にデータ主体の権利を行使する他の個人を指名する権利を有します。

附属書V：オセアニア

オーストラリアおよびニュージーランド以外にお住まいの場合は、ご利用可能なプライバシー権についてお問い合わせいただくため、dataprotectionofficer@convergint.comまでご連絡ください。

オーストラリアおよびニュージーランド在住の方は、Convergintが保有するご自身の個人データへのアクセスまたは訂正を請求する権利、または当社による個人データの取り扱い方法について

苦情を申し立てる権利を有します。個人データへのアクセスを求める場合、または苦情を申し立てる場合は、お名前と連絡先を明記の上、ご要望または苦情の内容を説明し、dataprotectionofficer@convergint.comまでメールでお問い合わせください。Convergintは、要請を認識してから30暦日以内に回答を提供するよう努めます。Convergintは、適用される法令に基づき、特定の状況において要求を拒否する場合があります。これには、Convergintと要求者、または特定された第三者との間で既存または予見される法的手続きが存在する場合が含まれます。

個人データは、海外に所在する関連するConvergintの事業体およびサービスプロバイダーに開示される場合があります。このような場合、Convergintは、海外の受領者が適用されるプライバシー法に従って個人データを処理することを確保するために合理的な措置を講じます。

Convergintの対応にご不満の場合は、オーストラリア在住の方は、オーストラリア情報コミッショナー事務局（OAIC）に苦情を申し立てることができます。お電話の場合は1300 363 992まで、またはOAICのウェブサイト（https://www.oaic.gov.au/）をご覧ください。ニュージーランド在住の方は、ニュージーランド個人情報保護委員会のウェブサイト：https://www.privacy.org.nz/your-rights/making-a-complaint-to-the-privacy-commissioner/よりお問い合わせください。

附属書VI： 中南米

アルゼンチン

アルゼンチン在住の方は、個人データ保護法第25,326号（「PDPL」）、その施行令第1558/2001号、およびアルゼンチンデータ保護当局が発行する補足規則および規制に基づき、下記の通り一定の権利を有します。このセクションは、データが処理されている個人および法人双方の両方に適用されます。

データ管理者。お客様の個人データの処理を担当するデータ管理者は、アルゼンチンに登記住所を有するSeal Solucion de Integracion SRLです。

個人データの提供個人データの提供は任意です。ただし、特定の情報を提供しない場合、または虚偽または不正確な情報を提供した場合、当社とお客様との雇用関係に不可欠な権利と義務を管理する当社の能力、またはお客様が法定の権利を行使する能力を妨げる可能性があります。

法的根拠：PDPLに基づき、当社はお客様の個人データを処理する法的根拠を有していなければなりません。状況に応じて、以下の法的根拠の1つまたは複数に依拠する場合があります：

- **お客様の同意** – 当社が事前に、明示的に、かつ十分な情報に基づくお客様の同意を得る場合。本ポリシーをお読みいただき、その内容をご了承いただくことにより、お客様は当社が本ポリシーに従いお客様の個人データを処理することについて、ここに同意を表明するものとします。

- **制限のない公開情報源** – お客様の個人データが公開されている情報源から取得される場合。

- **法的義務** – 適用される政府の権限に従う必要がある場合、または法的義務に基づく場合。

- **基本識別データ** – 個人データが氏名、身分証明書、納税者番号または年金識別番号、職業、生年月日、および住所に限定されたリストで構成される場合。

- **契約上の関係** – お客様の個人データが、お客様との契約上、科学的、または専門的な関係に由来し、当該関係の発展または履行に必要である場合。

国際データ転送：お客様の個人データをアルゼンチン国外に所在する第三者に移転する必要がある場合、当該国ではアルゼンチンの個人情報保護法（PDPL）と同等の個人データ保護水準が提供されない可能性があることにご留意ください。本プライバシーポリシーに同意することにより、お客様は必要に応じてかかる国際的なデータ転送に明示的に同意するものとします。

プライバシー権：アルゼンチン在住の方は、個人情報保護法（PDPL）に基づき以下の権利を有します：

- **情報** – データ収集前に、処理の目的とその受領者、データベースの存在、データ管理者の身元と所在地、情報の提供が義務か任意か、およびデータ提供または提供拒否の結果について、通知を受ける権利を有します。

- **アクセス** – お客様は、ご請求から10暦日以内に、ご自身の個人データへのアクセス権を取得する権利を有します。

- **訂正、更新、および削除** – お客様の個人データが不正確、不完全、古くなった、または収集目的のために必要でなくなった場合、お客様は当該データの訂正、更新、または削除を請求する権利を有します。データ管理者は、要求を受領してから5営業日以内に手続きを進めなければなりません。第三者の権利または正当な利益を害するおそれがある場合、またはデータを保持する法的義務がある場合には、削除は行われない。

- **機密性** – お客様は、ご自身の個人データを機密扱いとするよう要求する権利を有します。

- **苦情** – 個人データ保護法（PDPL）の監督機関としての公的情報アクセス庁は、個人データ保護に関する現行規制違反により権利を侵害された者から提出された苦情及び請求を処理する権限を有します。

権利を行使するには、ご要望を明記し、本人確認のための詳細情報を添えて、dataprotectionofficer@convergint.com 宛にメールをお送りください。

チリ

チリ在住の方には、以下の情報が適用されます。Convergint Chile Servicios de Integración SpA（RUT 76.962.871-1）、法定代理人： Andrea Gutiérrez Rojas（国民身分証明書番号 12.722.406-4）、所在地：Santiago, Las Condes, Cerro El Plomo 5855, Office 307に所在する当社は、個人データの保護に関する法律第19.628号及び個人データ保護に関する法律第21.719号（以下、総称して「個人データ保護法」または「LPDP」という）による改正、チリ共和国憲法及びその他の適用さ

れる規制に基づき、お客様の個人データを処理します。

法律第21.719号の完全施行前の法的空白期間中、Convergintはチリの規制により定められた実施体制に従い、同法が導入した基準を可能な限り最大限適用します。

処理の法的根拠：

LPDPによれば、個人データの処理は、法律で認められた法的根拠に基づいて正当化されなければなりません。処理の性質に応じて、Convergintは以下の法的根拠を適用する場合があります：

- **同意**：個人データの処理について、一つまたは複数の特定の目的に対し、自由かつ十分な情報に基づく、具体的かつ明確な同意を与えた場合。処理が同意に基づく場合、本人はいつでも同意を撤回する権利を有します。ただし、当該撤回前の処理の適法性には影響を及ぼしません（LPDP第12条）。

- **契約の履行または実行**：処理が、お客様が当事者である契約の履行または実行のために必要である場合、またはお客様の要請に基づく契約前の措置の実施のために必要である場合（LPDP第13条c項）。

- **法的義務の遵守**：Convergintに適用される法的または規制上の義務を遵守するために処理が必要な場合（LPDP第13条b項）。

- **予防医学または職業医学上の目的、応募者の労働能力評価、医学的診断、医療または社会福祉の提供もしくは治療、または医療もしくは社会福祉システムおよびサービスの管理のための処理の必要性**：選考過程において、応募者の就業能力を判断し、適切な決定を行うために、健康データを処理いたします。これには、必要に応じて、健康診断の結果および心理的、心理社会的、または心理測定学的評価が含まれます。これらの個人データの処理は、産業医学上の目的および応募者の労働能力を評価するために正当化される（LPDP第16条の2e項）。

- **データ主体の生命、身体の安全、または精神の健康を保護するため、またはデータ主体が身体的または法的に同意を与えることができない場合**：例えば、協力者の健康危機が重大な事態に至り、同意を得ることが不可能な場合、最寄りの医療施設へ搬送する目的において（LPDP16条の2a項）。

- **正当な利益**：処理が、データ主体の権利と自由を侵害しないことを条件として、Convergintまたは第三者の正当な利益の達成に必要な場合。この根拠が適用される場合、Convergintは対応する比例性評価を実施しなければならず、お客様はこれを正当化する正当な利益について、いつでも情報を請求することができます（LPDP第13条d項）。この根拠は、法律第21.719号の発効と同時に完全に利用可能となる。

- **権利の策定、行使または法廷における権利の主張**：裁判所または公的機関における権利の主張、行使または防御のために処理が必要な場合（LPDP第13条e項）。

本ポリシーの主要部分（上記）において、処理される個人データ、当社が個人データを取得する情

報源、当社のデータ処理活動とその目的、データ転送、データ保護措置、およびデータ保持慣行について説明しています。

出席管理と位置情報データ：

Convergintは、生体認証データ、画像データ、および／または位置情報個人データの処理に基づく技術を用いて、勤務時間、出勤状況、および時間厳守の記録に関する措置を講じることがあります。かかる処理活動は、協力者の具体的な同意に基づくものとし、当該同意は雇用契約書及びその付属書類において事前に取得されているものとする。各ケースにおいて、使用される生体認証システムの特定、処理された個人データの保持期間、および労働者が権利を行使できる仕組みと手続きについて、労働者に適切に通知します。

前述のデータは、労働時間管理、勤怠管理、および時間厳守管理システムの運用を目的として、LPDPを厳格に遵守した上で、第三者のサービスプロバイダーに伝達または移転される場合があります。

防犯カメラの使用：

Convergintが実施する活動のニーズと要件を満たすため、および／または従業員と会社の資産の安全を確保するため、当社施設内に防犯カメラを設置する場合があります。これは現行の労働法規を厳格に遵守して実施されます。

当該監視システムの使用を通じて収集される個人データは、労働者に関する法的義務の遵守のために処理が必要であることが正当化され、その目的は労働者、Convergintの資産、およびその活動の安全を保証することとします。

Convergintは、法的義務を履行する枠組みにおいて、収集した個人データの安全性と機密性を保護するため、関連する技術的および組織的措置を講じます。画像や記録は、合理的な保存期間経過後に破棄または完全に削除される場合があります。いかなる場合も、司法命令またはこれに準ずるものにより長期保存が義務付けられる場合を除き、無期限に保存されることはなく、その後適切に削除されます。

個人データの処理に関するデータ主体の権利：

チリ在住の方は、個人データの処理に関して以下の権利を有します。これらの権利の行使は、LPDPが定める条件および例外事項に従うことにご留意ください。

- **アクセス権**：個人データの処理の有無について確認を請求することができ、処理が行われている場合には、当該データの写し及び以下の事項に関する情報を取得することができます：処理の目的、データが提供または移転された、または提供または移転される予定の受領者のカテゴリー、保存期間、データの出所、並びに処理が正当な利益に基づく場合には、これらの利益の内容（LPDP第5条）。

- **訂正権**：個人データが不正確、古くなった、または不完全である場合、その訂正を請求することができます（LPDP第6条）。

- **消去権**：特定の状況下において、個人データの削除を請求することができます。これには、収集目的のために必要でなくなった場合、同意を撤回した上で処理の法的根拠が他に存在しない場合、またはデータが違法に処理された場合などが含まれます（LPDP第7条）。

- **異議申立権**：特定の状況下では、個人データの処理に異議を申し立てることが可能です。特に、処理がConvergintの正当な利益に基づく場合、またはデータが公的に入手可能な情報源から取得された場合などが該当します（個人情報保護法（LPDP）第8条）。

- **自動化された個別意思決定に対する異議申立て権**：個人データの自動処理（プロファイリングを含む）のみに基づいて行われ、お客様に法的効果をもたらす、またはお客様に重大な影響を及ぼす決定については、法的例外が適用される場合を除き、異議を申し立てることができます（LPDP第8条の2）。

- **処理の制限を受ける権利**：個人データの訂正、消去、または異議申立ての請求が解決待ちの状態にある間、当該個人データの処理の一時停止を請求することができます（LPDP第8条の3）。

- **データポータビリティ権**：処理が自動化された手段によって行われ、かつお客様の同意に基づく場合、お客様はご自身の個人データを構造化され、一般的に利用され、機械で読み取り可能な電子形式で受け取ることを請求でき、技術的に実行可能な場合には、他のデータ管理者に直接転送されることを請求できます（LPDP第9条）。

- **同意撤回権**：処理がお客様の同意に基づく場合、いつでも同意を撤回することができます。同意の撤回は、撤回前の同意に基づく処理の合法性に影響を及ぼさない（LPDP第12条）。

権利を行使する方法：

上記の権利のいずれかを行使するには、dataprotectionofficer@convergint.com　宛に書面による請求をお送りください。請求には、ご本人の氏名、行使を希望される具体的な権利、およびご請求の対象となる個人データまたは処理を特定できる情報を含めてください。必要に応じて、ご請求の根拠となる書類を添付いただけます。Convergintは、お客様のご依頼を受領したことを確認し、必要な書類一式を受領した日から起算して30暦日以内に書面による回答を提供いたします。この期間は、要求事項の複雑さや量に応じて、最大30暦日までの延長が1回行われる場合があります。その場合は、適時に通知いたします。

法令で要求される場合、Convergintは応募者の身元を確認するための合理的な措置を講じた上で、当該請求を処理します。

当局への苦情申立て権：

ご自身の個人データの処理が適用される規制に準拠していないとお考えの場合、チリの管轄する個人情報保護当局に苦情を申し立てる権利を有します。発効後、この機関は個人情報保護庁（APDP）となります。2026年12月1日以前の移行期間中は、監督機能は現行の制度枠組みに従って行使されます。

加えて、個人情報保護庁（APDP）による行政行為または最終決定が違法であると考える場合、管轄の控訴裁判所に直接司法上の請求を提起することができます。

コロンビア

コロンビア在住の方は、お客様の個人データは2012年法律第1581号およびその施行規則に従って処理されます。

データ管理者はCONVERGINT COLOMBIA SERVICIOS DE INTEGRACIÓN S.A.S.であり、登録住所はコロンビア、ボゴタ首都地区にあります。

お客様は以下の権利を有します：

- ご自身の個人データへのアクセス
- 不正確なデータを更新し修正する
- 該当する場合、削除を応募してください
- 法的に認められる範囲で承認を取り消す
- Superintendencia de Industria y Comercioに苦情を申し立てる

お問い合わせは下記までお願いいたします：dataprotectionofficer@convergint.com

メキシコ

メキシコ在住の従業員または求職者の場合、本付属書が適用されます。本付属書と主通知との間に矛盾がある場合には、本付属書が優先されます。
Convergintは、個人データを「Ley Federal de Protección de Datos Personales en Posesión de los Particulares」、その施行規則、およびその他の適用されるメキシコのデータ保護法（以下「メキシコのデータ保護法」という）に従って処理します。

データ管理者
データ管理者は、メキシコにおいてお客様を雇用している、またはお客様の応募書類を受け取っている該当するConvergint事業体（以下「管理者」という）です。

ARCO権利
メキシコ法の下では、以下の権利を有します：

- ご自身の個人データおよびその処理に関する情報にアクセスする権利、
- 不正確または不完全なデータを修正する、
- 法的適用がある場合に個人データを削除する、

- 正当な理由に基づき、個人データの処理に異議を申し立てる権利、

- 法律で認められる範囲で、同意を取り消すことができます。

これらの権利を行使するには、dataprotectionofficer@convergint.comまでご連絡ください。
ご請求には、氏名、本人確認書類（または法定代理人としての証明）、対象データの明確な説明、および回答を受け取るための連絡方法を含めてください。請求は、適用される法律で定められた期間内に処理されます。

機微な個人データ
必要に応じて、管理者はメキシコ法で定義される機微な個人データの処理について、明示的な同意を取得します。

移籍
個人データは、本通知に従い、国内または国際的に移転される場合があります。メキシコ法で要求される場合、法的例外が適用されない限り、当該移転に先立ちお客様の同意を取得します。

苦情
データ保護に関する権利が侵害されたとお考えの場合、 Instituto Nacional de Transparencia, Acceso a la Información y Protección de Datos Personales（INAI）に苦情を申し立てることができます。

ブラジル

ブラジル在住の従業員または求職者の場合、本付属書が適用されます。本付属書と本通知の間に矛盾がある場合、ブラジル一般データ保護法（法律第13,709号/2018年または「LGPD」）の対象となる個人データの処理に関しては、本付属書が優先されます。

個人データの処理は、Convergint Comércio e Serviços de Tecnologia Ltda（CNPJ:58.619.404/0001-48）にて行われます。

個人データの処理に関するご質問やご不明点がございましたら、https://convergint.com.br/lgpd/に任命されたデータ保護責任者（DPO）まで、メール（privacidade-br@convergint.com）にてお問い合わせください。

法的根拠

当社は、LGPDに定められた法的根拠に厳格に準拠して、お客様の個人データを処理します。処理の文脈に応じて、以下のものに依存します：

- 契約の履行または契約前の手続き：採用、雇用、雇用管理、給与計算、福利厚生管理のため。

- 法令または規制上の義務の遵守：特に労働法、税務、社会保障（該当する場合、eSocialなどの報告システムを含む）、および労働安全衛生（例：ASO/PCMSO）に関して。

- 権利の定期的な行使：司法、行政、または仲裁手続において使用するため。

- 正当な利益：セキュリティ、企業資産の監視、内部統制および不正防止のため、必要性と比例性の評価を条件として。

- 生命または身体の安全の保護：該当する場合

- 同意：特定の活動（例：特定のマーケティング目的での利用や個人端末における位置情報追跡など）において、法令で要求される場合。同意に基づく場合、法的または契約上の制限を条件として、いつでも同意を撤回する権利を有します。

機微な個人データと未成年者

- 機密データ：機微なデータ（健康データ、生体認証データ、労働組合への所属、人種・民族的出自、宗教的信念、政治的意見、性的指向を含む）の処理は、以下の場合：(i) 法的または規制上の義務を遵守するために必要な最小限の範囲、（ii)不正防止、コンプライアンス調査、リスク軽減のために必要な場合、(iii) アクセス制御およびセキュリティ対策（該当する場合、生体認証システムを含む）のために必要な場合、または（iv）法的に要求される場合、特定かつ明示的な同意に基づく場合にのみ行われるものとします。

- 未成年者のデータ：未成年である扶養家族の個人データ（健康保険や家族手当のためなど）を処理する場合、当該データは未成年者の最善の利益のために、親または法定後見人によって提供されなければなりません。

持ち込み端末利用（BYOD）

従業員が会社のBring Your Own Device（BYOD）プログラムに基づき業務用で個人端末を使用する場合、情報セキュリティの確保、機密データの保護、アクセス制御、勤務時間管理（該当する場合）、および社内ポリシーの遵守を目的として個人データが処理されることがあります。当該処理：

- 厳密に必要な範囲に限定され、意図された事業目的に比例したものであること、

- 業務活動と無関係な個人コンテンツへの無制限なアクセスを伴わない、

- LGPDに基づく適切な法的根拠（契約上の必要性、法的義務、または正当な利益など、該当するもの）に基づいています、

- 必要に応じて、雇用契約書または関連する契約書の付属文書において正式に定めることができる。

- 技術的および組織的な安全対策の対象となり、これらは従業員のプライバシーを保護するために設計されています。

生体認証システム、位置情報追跡、またはデバイス管理ツールが個人用デバイスに導入される場

合、その使用は業務上の文脈に限定され、ブラジルのデータ保護法および労働法規に準拠して行われる。

国際データ転送

個人データは、ブラジル国外（他のConvergintグループ企業またはクラウドサービスプロバイダーを含む）に転送される場合があります。LGPDの下では、国際的なデータ転送は次の場合にのみ発生します：

- 目的地国が、ANPDによって認められた十分なレベルの保護を提供している場合、または
- 適切な保護措置が実施されていること（標準契約条項またはANPDが承認したその他の仕組みを含む）、または
- LGPDに基づく別の法的根拠が適用されます。

ブラジル国外でホストされるクラウドインフラの利用は、ブラジル法上、国際的なデータ転送に該当します。適切な技術的、組織的、契約上の保護措置が実施され、そのような移転を保護します。

権利

LGPDに基づき、お客様は以下の権利を有します：

- 処理の存在の確認、
- 個人データへのアクセス：
- 不完全、不正確、または古いデータの修正、
- 不要または過剰なデータ、あるいはLGPDに準拠せずに処理されたデータの匿名化、ブロック、または消去。
- 明示的な要求に基づき、技術的に実現可能かつANPDの規制に従い、他のサービスプロバイダーへのデータポータビリティ、
- 同意に基づいて処理されたデータの削除（法的保存義務の対象となる場合を除く）
- 管理者がお客様の個人データを共有した公的機関および民間団体に関する情報。
- 同意を拒否する可能性およびその結果に関する情報、
- 同意の撤回。
- 個人データの自動処理のみに基づいて行われ、お客様の利益に影響を与える自動化された決定の審査。

申請は privacidade-br@convergint.com 宛てに提出してください。当社は、いかなる要求にも対応する前に本人確認を必要とする場合があり、労働、税務、社会保障、または時効に関する義務を含む適用される法律により個人データの保持が義務付けられている場合、特定の応募はお断りする場合があります。

ご要望に応じて、ブラジル一般データ保護法（LGPD）の規定に基づき、処理の具体的な目的、処理の形態および期間（営業秘密の制限を受ける）、ならびに処理委託先の特定および責任に関する情報も取得できます。

また、ブラジルデータ保護庁（ANPD）に苦情を申し立てる権利も有します。

データ保持

個人データは、適用されるブラジルの法的および規制上の要件に従って保持されます。

ブラジルの労働法および税法は、特定の雇用関連記録について義務的な保存期間を定めており、雇用終了後数年間に及ぶ場合があります。

法的義務の遵守または権利の通常の行使のために保持が必要な場合、削除要求は直ちに履行されないことがあります。

データ漏洩通知

ブラジル一般データ保護法（LGPD）に基づき、データ主体に関連するリスクまたは損害をもたらす可能性のあるセキュリティインシデントは、ブラジル国家データ保護庁（ANPD）に報告されなければならず、該当する場合は影響を受けた個人に対しても通知されなければならなりません。

Convergintは、ブラジルの法律に従い、セキュリティインシデントを評価、管理、通知するための手順を維持しています。

附属書VI：中東

サウジアラビア王国外にお住まいの場合は、ご利用可能なプライバシー権についてお問い合わせいただくため、dataprotectionofficer@convergint.comまでご連絡ください。サウジアラビア王国（KSA）在住の方は、当社はお客様の個人データを処理する法的根拠の詳細を提供し、特定のプライバシー権についてお知らせする義務があります。

法的根拠：当社が従業員から直接個人データを収集する際に依拠する法的根拠は以下の通りです：

a. お客様の同意を得て

b. 法的または規制上の義務を遵守するため、および

c. 当社と当社の従業員との間で締結されている契約に基づき。

当社が従業員から直接個人データを収集しない場合に依拠する法的根拠は以下の通りです：

a. 個人データが公に利用可能なものである場合、または公に利用可能な情報源から収集された場合、

b. 個人データの収集または処理を行わないことが、従業員の生命・身体の安全に危害を及ぼす、または影響を与えるおそれがある場合、および

c. 従業員の個人データが、直接的または間接的に識別できない形式で記録または保存されている場合。

当社が個人データを従業員から収集するか第三者から収集するかに関わらず、当社の正当な利益のためにこれを処理する場合があります。それらの正当な利益については、上記の主要なポリシーに記載されています。

特定の処理活動について、上記の法的根拠のいずれかが利用できない場合に限り、かつその範囲内で、従業員の同意にのみ依存します。

プライバシー権：サウジアラビア王国外にお住まいの場合は、ご利用可能なプライバシー権についてお問い合わせいただくため、dataprotectionofficer@convergint.comまでご連絡ください。

KSAの従業員は、KSA PDPLに基づき一定の権利を有します。これらの権利は以下に示されています：ただし、これらは絶対的な権利ではないことにご留意ください。それらには制限があり、当社が処理するすべての個人データに関して利用できない場合もあります。

情報 – お客様には、当社がお客様の情報をどのように利用するか、およびお客様の権利に関する情報を提供される権利があります。これが、当社が本ポリシーにおいて情報を提供している理由です。

アクセス – お客様は、ご自身の個人データ（当社が処理している場合）およびその他の特定の情報（本ポリシーで提供される情報と同様のもの）へのアクセス権およびそのコピーを取得する権利を有します。

消去（削除）の権利 – 当該権利により、当社が個人データを引き続き使用する正当な理由が存在しない場合、当該個人データの削除または除去を請求することができます。これは一般的な消去権ではなく、例外があります。

訂正 – お客様の個人データが不正確または不完全である場合、お客様は当該データの訂正を受ける権利を有します。

同意 – 処理活動について同意を与えた場合、その同意を撤回する権利を有します。

異議申立て – お客様は、ダイレクトマーケティング目的の処理を含む、特定の種類の処理に対して異議を申し立てる権利を有します。

このような請求または異議申し立てを行う場合は、dataprotectionofficer@convergint.com 宛にメールをお送りください。

データ主体の権利行使に関するすべての請求については、必要な情報をすべて受領してから30日以内に回答いたします。お客様のご要望にお応えできない場合、またはご要望の対応に追加時間が必要な場合には、書面にてご連絡いたします。お客様のご要望を完全に満たすことができない場合（例えば、お客様の個人データが他の個人のものと関連付けられており、当該個人の個人データを開示せずに分離することが不可能な場合など）、適用される法令で認められる範囲で、その旨の説明を提供いたします。

必要に応じて、または法律で要求される場合には、お客様のご要望に対応する前に、合理的な手段をもって本人確認を行います。個人データの機密性に応じて、確認手順が異なる場合があります。